

平成24年度東京都写真美術館コレクション展

自然の鉛筆

THE PENCIL OF NATURE

技法と表現

TECHNIQUE AND STYLE

2012 7/14 9/17
土曜日 月曜・祝日

「その発明の秘密とは何か? 光線を驚くほど敏感に受け止める能力をもち、単に光線を透過させるのみか、その印象を保存していく、すなわち眼と脳神経の果たす役割を同時に演じる一感覚作用をつかさどる器官であり感覚内容そのものともなる—これの実体は何なのか?」『フォトジェニック・ドローイング』1839年(『写真の歴史』美術出版社より)



東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography
[恵比寿ガーデンプレイス内] 3F 展示室 www.syabi.com

自然の鉛筆 技法と表現

THE PENCIL OF NATURE

TECHNIQUE AND STYLE

2012 7/14 9/17
土曜日 月曜・祝日

開館時間=午前10時~午後6時(木・金は午後8時まで)※入館は閉館の30分前まで
休館日=毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日が休館)
観覧料=一般500(400)円/学生400(320)円/中学生・65歳以上250(200)円
※()内は20名以上の団体料金。東京都写真美術館の会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料。第3本館日は65歳以上無料。
主催=東京都 東京都写真美術館 協賛=凸版印刷株式会社 協力=平凡社



a	b
c	d
e	f

- ボール・ストランド/写真—ニューヨーク、1917年「カメラ・ワーク」第49巻/50巻より/フォトグラビア印刷
 - エドワード・ウェストン/ヌード/1936年/ゼラチン・シルバー・プリント
 - W.H.F.タルボット/植物の葉「自然の鉛筆」より/1844年/フォトジェニック・ドローイング(カコタイプ)
 - ロール・アルマン/ギョー/題不詳/1938年/カーボン印画
 - ルイ・デュコ・デュ・オロン/アジャンの風景、木と水の流れ/1872年/エリオクロミ
 - マシュー・プレイゲイズ/スタジオ/題不詳(母と二人の子供の肖像)/1840年代頃/ダゲレオタイプ
- ※表面図版 W.H.F.タルボット/植物の葉「自然の鉛筆」より/1844年/フォトジェニック・ドローイング(カコタイプ)(部分)

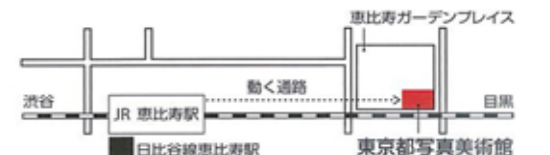
『自然の鉛筆』は世界初の写真集のタイトルです。1839年にイギリスのウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボットが複製能力を持つ写真術を世に送り出してから5年後、ロンドンで出版されました。1844年から46年までの間に、6分冊が出版され、各発行部数はおおよそ200以下という少ない数でしたが、現存する部数はさらに少なく、6分冊が全て揃った完全版は世界でも非常に希少です。本展では東京都写真美術館のコレクションから貴重な1セットを公開します。

人類にとって、光がつくり出す画像を定着することは紀元前からの夢でした。タルボットの発明は、研究者たちによる数々の試行錯誤の延長線上に結実しました。その発明以後、写真は画像のクリアさと安定性を求め、多くの写真技法が生み出されてきました。モノクロ・プリントだけでなく、最初期の紙印画とされるカロタイプからはじまり、鶏卵紙、プラチナ印画やカーボン印画など、20世紀以降に主流となったゼラチン・シルバー・プリントに至るまで、改良を重ねて次々に新たな技法が誕生しています。本展では、タルボットが可能にした「イメージの複製」なくしては実現しえなかった写真集『自然の鉛筆』を原点として、ネガ・ポジ法によるアナログ写真による技法と表現の歴史を中心に紹介し、当時の感動をここに浮かびあがらせてます。

●関連イベント
プレイベント
[デジタル画像からのプラチナ・プリント・ワークショップ]
■日程
Aコース:2012年7月7日(土)10:30~17:00
Bコース:2012年7月8日(日)10:30~17:00
■講師 西丸 雅之
[事前予約制] 詳細は館内配布のワークショップチラシもしくはホームページ (<http://www.syabi.com>) をご覧ください。
[担当学芸員によるフロアレクチャー]
会期中の第2・第4金曜日、16時より担当学芸員による展示解説を行います。
※本展覧会の半券(当日有効)をお持ちの上、3階展示室前にお集まりください。
[公式ガイドブック]
「光と影の芸術—写真の表現と技法」平凡社刊 定価2,625円(税込)
東京都写真美術館ミュージアムショップ NAD#10 および全国書店にて発売中
●展覧会告知
[機械の眼 カメラとレンズ]2012年9月22日(土・祝)~11月18日(日)

東京都写真美術館 www.syabi.com

〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL.03-3280-0099



■ JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
■ 当館には専用の駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。